

「日本一美しい古墳」の景観を守る

湯津上 下侍塚古墳こも外し

冬ごもりをしていた虫が動き出すとされる二十四節気の「啓蟄^{けいちつ}」の日、下侍塚古墳で恒例の松のこも外しが行われました。地元の松守会会員約 40 人をはじめ、湯津上小 6 年生 10 人、那珂川町で古墳の測量などの合宿実習をしている国土館大文学部の学生約 30 人が参加。丁寧^{ていねい}に外されたこもは、中に入った害虫とともに焼却処分されました。

3/6



3/15

地域の歴史と伝統に目を向けて

那須神社国重文・国名勝指定記念事業、永代々神楽祭

那須神社の本殿と楼門が国重要文化財に、また境内地が国名勝に指定されたことを記念して、式典と講演会が那須与一伝承館多目的ホールで開催されました。式典では市長から宮司に指定書が手渡され、また境内では与一太鼓の演奏披露のほか、永代々神楽の奉納があり、市内外の参拝者が指定を祝いました。



4/5



恒例のパレードを開催

春の交通安全運動ハーレーパレード

春の交通安全運動事業の一環として、毎年恒例のハーレーパレードが開催されました。道の駅那須与一の郷を出発したパレードは、黒羽地区、湯津上地区、大田原地区の順に市内を回り、交通安全を呼び掛けました。

今年は天気にも恵まれ、子どもたちの声援に送られながら、幸先良く交通安全運動のスタートを切ることができました。

4/6

市民の「いのちと暮らし」を守る

大田原市消防団員任命式

消防団員任命式に合わせ、与一くんが「大田原市消防団特別支援団員」に任命されました。

消防団員は、非常勤特別職の地方公務員であり、日頃はそれぞれが自分の仕事を持ちながら、いざ災害などが起こると、住民の生命・財産を守るために活動しています。

消防団特別支援団員の与一くんも、今後、地域の安全・安心を守る担い手として活躍していきます。

